

井上輝子さんが語る！

ブックトーク『新・女性学への招待』

日時：2012年9月30日（日）

午後1時30分～3時30分

会場：交流ラウンジ

家庭で、学校で、職場でライフステージの各段階で、女性であることにより直面する問題や葛藤を具体的に描き出した『新・女性学への招待』（有斐閣、2011年）を手がかりに、日本の女性の現状をとらえ、その生活と人生について、著者である井上輝子氏を招き、ブックトークを開催した。

講師／井上輝子（和光大学名誉教授）

参加人数／36人（女性31人、男性5人）

参加費／1,000円

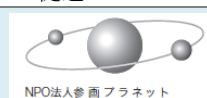
ご意見ご感想をいただきました

- ・「新・女性学」ということに関心をもつことができました。このような催しがあることを初めて知りました。著者のお話を聞くと、一層読みたい気持ちになるものだと思います。ありがとうございました。
- ・結婚後、自分の生き方を模索していたので今日のお話を今後の自分を考える上で貴重でした。女性は女性らしく、結婚したら家庭に入るなどのステレオタイプに息苦しさを感じていたので、そのもやもや感が自分だけのものではないと気づけて安心しました。
- ・男女平等をすすめるにはどうすればよいのか？に答える本が少ない中で、現状をふまえた問題点をきっちりおさえた本だと思います。講演も女性学が実践学だと改めて納得させてもらえる内容でした。女性だからといって女性に関する社会的問題を全て実体験から理解することは難しいので、井上先生の本のようなメディアから常に客観的なデータや知識を得ていこうと思います。
- ・女性学のパイオニア、井上先生にお話を伺う機会、とても貴重な時間でした。女性が社会で力を発揮するために、女性学について知ることはとても有効だと感じました。ありがとうございました。
- ・大変勉強になりました。女性学を動かしてきた井上先生のお話はとても重みがあります。



国の基本計画 [第一分野] 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大 [第2分野] 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革 [第4分野] 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保 [第11分野] 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実

名古屋市の基本計画 [目標1] 男女の人権の尊重⑤多様な生き方（ひとり親、事実婚、単身世帯、セクシュアル・マイノリティ等）への理解促進 [目標2] 男女平等・男女の自立のための意識変革⑨地域・家庭における男女平等教育の推進 [目標4] 雇用等における男女平等 ⑬雇用等における男女平等の推進・啓発⑮男女労働者が働き続けるための子育て・介護支援 [目標5] 家庭・地域における男女の自立と平等参画⑰地域活動における男女平等参画の促進



名古屋市男女平等参画推進センター 指定管理者
NPO法人参画プラネット